



**【果菜類】**

[ナス科]

# トマト

**ここがポイント!**

◆良品を作るには、雨よけ栽培がベスト。わき芽を摘んだ1本仕立てを基本に。

輪作期間=3~4年 接ぎ木苗は連作可能

好適土壌pH=6.0~6.5

元肥=苦土石灰...10kg/a、

完熟堆肥...200kg/a、

肥効調節型肥料140日タイプ...10~14kg/a、油粕、魚かすなど

の有機質肥料...適宜

追肥=なし

**栽培のプロセス**

①**種まき・育苗**=200穴のセルトレーに種まきして、本葉2枚くらいになるときにポリポットに移植。土壤病害が発生する場合は本葉3~4枚のときに呼び接ぎ、第一花房の1花が開花するくらいまで育てる。

②**定植**=マルチを敷いて、株間40~50cmで定植。

③**整枝**=株わきに支柱を立てて適宜誘引する。大玉トマトはわき芽をすべて取った1本仕立てに。

④**着果処理**=トマトーンなどのホルモン剤を花房に噴霧して確実に着果させる。

⑤**収穫**=開花後50~60日で着色してきたら収穫。

**作型表と難易度**

凡例=種まき▼/定植▼/収穫○/ハウス△

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	難易度
露地			▼	▼	○	○	○	○					● 中
雨よけ夏秋どり			▼	▼	○	○	○	○		○			● 中
ハウス半促成	▼	▼	○	○	○	○							● 中
ハウス抑制					▼	▼	○	○	○	○			● 中

難易度=左は大玉、右はミニトマト

**豆知識**

さまざまな形や色があります。大玉トマトは、完熟させても軟らかくなく、糖度と食感を追求した品種が人気。家庭菜園の場合、大玉トマトは病気で終わることが多いようですが、ミニトマトは大玉よりも病気になるにくく作りやすい品目です。

**通**



葉ばかり茂って実がつきませぬ。

常、光合成によってつくられる同化産物の多くは果実に送り込まれるのですが、果実がつかないと葉や茎の生長に回るため、葉が茂って行くのです。そのためトマトは第一花房にかならず着果させることが重要です。確実に実らせるには、ホルモン処理をするとういでしょう(Q4参照)。

第一花房が着果しないまま株が旺盛になると、さらに葉の栄養生長が進み、第二花房も充実しないという悪循環に陥ります。過繁茂によって隣の株と葉が交互に重なり合って実に光が当たらないと、肥大が悪くなったり、空洞果なども発生して品質が悪くなります。また、風通しが悪くなり、病気になるリスクも増えます。

定植の初期に肥料や水が多すぎると、葉が茂りやすくなるので、水分を控えめにし、果実を隠しているすぐ上の葉を落とすなどの対策をとってください。

**作**



草丈が伸びてきたときは摘芯をするのでしょうか。

業ができる高さまで伸ばして、その先を摘芯するのが基本です。垂直に伸ばしていると、ふつうは5~6段で手が届かなくなります。長期間栽培できる技術があれば、茎を斜めに誘引して、10~12段までとることもできるでしょう。

**大**



どうしてわき芽を取らなければならぬのですか。

玉トマトは、わき芽を取った主枝1本仕立てにするのが一般的です。わき芽をそのままにしておく、①同化産物が果実に回らなくなる、②葉が茂って果実に光が当たらない、③病気になるやすい、④虫のすみかになる、⑤株の消耗が早く長期間収穫できなくなる、などの影響があります。

とくに花房直下のわき芽は伸びが早いので、小さなうちに早めに取ることを放置するとどんどん太くなって養分を取られてしまいます。

**ホ**



ホルモン処理をしたほうがいいのですか。

ホルモン処理とは、オーキシントという植物ホルモンを合成した薬

剤を花房に噴霧して、単為結果させる技術です。

低温期に開花すると、花粉が出ない、花粉が出てても質が悪い、また授粉を手伝ってくれる昆虫が少ないなどの理由から、受精がスムーズに進まないことがあります。そのため、ホルモン剤(トマトーンなど)を利用して確実に着果させるのです。

とくにトマトは第一花房に確実に実をつけさせることが株の生育にとって重要なので、気温の低い時期の栽培ではホルモン処理をお勧めします。

ただし、自然に授粉(受精)させたほうが、果皮とゼリー部分の間にすぎまができる「空洞果」になりにくいとが知られています。品質を落とす「空洞果」の発生を抑えるためには、温度によってホルモン剤の濃度を変えることがポイントです。適用希釈率の範囲内で、低温期は濃く、高温期は薄くを心がけます。また、ホルモン剤が



ホルモン剤は、つぼみを指で覆って、花だけにかける

つぼみにかかる空洞果になりやすいので注意します。

確実に着果させるのであれば、振動授粉も手軽で効果があります。トマトは自家授粉するので、果梗を手や棒で軽くたたいてやるだけで授粉します。花の寿命は3〜10日くらいで、その期間ならいつでも可能です。

### 5 雨よけをしたほうがよいと聞きますが、目的は。

## 雨

よけ栽培の第一の目的は、病気の予防です。トマトは南米ペルーの高原地帯が原産地で、からつとした気候を好み、日本のような高温多湿の条件下で栽培すると、病気になるやすいのです。露地では、雨に当たって発病し、短期間で全滅することも。

また、果実の肥大期に水が多いと、糖度が低くて味が薄い果実になりがちです。収量と品質のよいものを求めるならば、雨よけは必須ともいえます。

### 6 果実が割れてきました。

## 裂

果は、どのように割れているか対策が違ってきます。へたの部分を中心に同心円状にひびが入っているのは、光が強すぎた場合

盛夏には、葉を摘みすぎず、適当な日陰をつくってやるのがたいせつです。

放射状に割れてくるのは、水分の問題です。収穫期が近づいたときに、水分過剰と乾燥を繰り返すと、果皮が割れてきます。防止するためには、急激な水分変化を起こさせないこと。平均した水やりを心がけてください。



放射状に裂果したトマト。防止には平均した水やりを心がける

### 7 コナジラミがついて困っています。

## コ

ナジラミは、乾燥が続くと発生しやすくなるので、真夏の露地栽培やハウス栽培は要注意。

なかでも最近気になるのが、黄化葉巻病を媒介するコナジラミです。日本での上陸が確認されて数年、飛散地域は年々北上し、現在は福島県に達しています。

黄化葉巻病は、トマトの葉がめくれたように巻き上がるのが症状で、感染すると致命的な病気です。



黄化葉巻病にかかったトマト。抜き取り、土中に埋める

予防対策としては、ハウスの開口部に0.4mmの目合いのネットを張ってコナジラミの侵入を防ぐことです。後は、収穫が終わった花房の下の葉は生長に關係しないので、コナジラミのすみかになる前に切り取ってしまいましょう。抵抗性品種の育成も進んでいます。

### ワンランクアップの野菜作り

## フルーツマトは高糖度、高価値

雨よけ栽培をしてしおれない程度に水を与えると、果実は小さいけれども、甘くてこくのあるトマトができます。フルーツマトなどの名称で売り出している産地も多く、高い評価を得ています。栽培管理は水やり以外変わりませんが、収量はダウンします。



## 栽培のプロセス

- ①種まき・育苗＝ポリポットに種をまき、本葉が米粒大になったら接ぎ木。本葉2～3枚程度になるまで育てる。
- ②定植＝マルチを敷いて、株間60～70cmで定植。接ぎ木部分を土に埋めない。
- ③整枝＝支柱を立てて適宜誘引する。6～7節まではわき芽と雌花を摘み取り、それより上のわき芽は1～2節で摘芯する。
- ④追肥＝初収穫後、リン硝安カリ2kg/aを施す。以後、20日おきに同量を。
- ⑤収穫＝果長20cm前後で収穫。

## ここがポイント!

◆灌水と追肥を定期的に行う。病害虫が多いので予防対策を。

輪作期間＝2～3年 接ぎ木苗は連作可能

好適土壌pH＝6.0～6.5

元肥＝苦土石灰…10kg/a、完熟堆肥…200kg/a、CDU化成…10kg/a、有機質肥料(油粕など)…10kg/a

追肥＝リン硝安カリ…6kg/a (2kg×3回)



## 【果菜類】

【ウリ科】

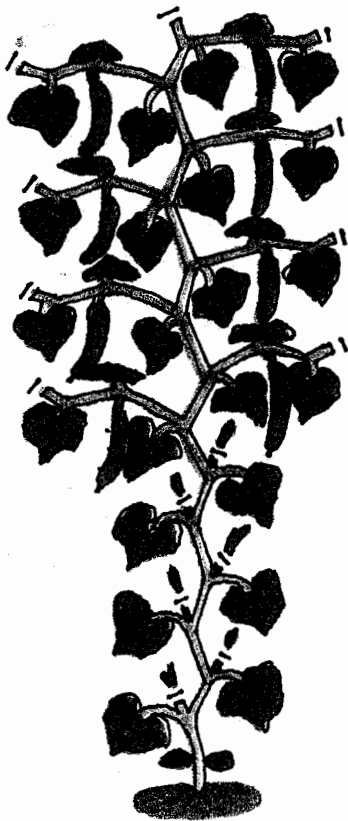
# キュウリ

## 作型表と難易度

凡例＝種まき▼/定植▼/収穫◎/ハウス△

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	難易度
露地				▼	▼	◎	◎	◎	◎				◎ 中
ハウス半促成		▼	▼	◎	◎	◎	◎						◎ 中
ハウス抑制							△	△	◎	◎	◎		◎ 中

## キュウリの仕立て方



**キ** ユウリの果実は節になるので、収穫量を上げるには節の数を増やさなければなりません。効率よく収穫するために、整枝は次のように行います。①本葉10枚以上に育ったら、下から6～7節までのわき芽(子蔓)と雌花を摘み取ります。②それから先のわき芽は1～2節で摘芯し、主枝を伸ばします。③わき芽が出にくいときは、摘芯しない放任枝を2～3本伸ばして草勢を維持します。④主枝が支柱の高さまで伸びたら摘芯します。



仕立て方を教えてください。



豆知識

原産地は、インド、ヒマラヤの山麓地帯といわれています。漢字で「胡瓜」と書くのは、中国より西の地方を指す「胡」からきたウリという意味です。「黄瓜」と書くこともあり、こちらは熟すと黄色くなることによります。

**夏** 場の高温期に出やすい症状です。キュウリは葉が大きくて蒸散量が多いため、多くの水を必要とする作物なんです。極端な水不足に見舞われると、果実が変形してきます。晴天が続いているときは、毎日灌水してもいいです。



実が先細りになったり、曲がったりします。

**キ** ユウリには不要です。なぜかというところ、受精しなくても実が肥大する「単為結果性」の作物だからです。ただし、高温期は尻細果ができません。通常の栽培では、人工授粉は採種のときぐらいしかやりません。



人工授粉をしなくてもよいのですか。



曲がってしまったキュウリ。食用にするのに支障はない

いくらいです。また、べと病、褐斑病などで葉が被害を受けた場合にもできやすいです。症状は目で確認できます。

#### ④ 葉に白い粉のようなものがこびっています。

真のような状態であれば、うどんこ病ですね。カビによるもので、やがて葉全体を覆って株を枯らしていきます。

空気が乾燥していると出やすいので、適当な灌水をして、極端に乾かさなことがたいせつです。乾燥が続くときは、予防の意味での殺菌剤（カリグリオンなど）の散布も効果的です。



うどんこ病のキュウリ。放置すると急速に枯れる

#### ⑤ 葉に四角い褐色の模様ができました。

と病ですね。葉脈に沿って、黄色や褐色の多角形の斑点ができるのが初期症状です。多湿で発生しやすいので、湿気をため込まないような工夫が必要です。上部を覆う程度の簡単な雨よけ栽培もよいでしょう。

雨が降る前の予防散布や、葉が込み合っているところは適当に葉や蔓を整理するのも効果があります。肥料切れにも気をつけましょう。



べと病の葉。うどんこ病と異なり、多湿期に発生しやすい

#### ⑥ キュウリの株にカボチャがなりました。

ぎ木苗を使ったようですね。キュウリは、連作障害を避けるためにカボチャを台木にした接ぎ木苗を使うことが多いのです。台木から出てきたカボチャの芽は、実がつく前の小さな芽のうちに摘み取ります。カボチャは葉が大きいので、風通しを悪くし

たり、日陰をつくることがあり、キュウリの生育を妨げます。台木のカボチャは育てても食用にはなりませんよ。

#### ⑦ ひげが出てくれば誘引は不要ですか。

ユウリネットなどを張って下から50cmくらいまで誘引してやれば、それ以降はみずから巻きひげを出し、ネットに絡みついて茎葉を支えるので不要です。ネットを張らない場合は、支柱を立てただけでは支えきれないので、誘引しなければなりません。主枝を摘芯するまで定期的（1週間おき）に蔓を支柱に固定します。



ネットまで誘引してやれば、後は放任してあげよう

#### ⑧ 節成り性ってなんですか。

実のなり方の一つで、各節に雌花がつく性質のこと。キュウリには雌花の着果率の違いによって、節成り性と飛び節性があり、飛び節性は、

飛び飛びの節に雌花がつくことです。節成り性のほうが収穫量は多くなります。ただし、短期間で一気にとれて、株の衰えが早いのが特徴です。夏に作るなら節成り性を、低温期には飛び節性をじっくり育てるなど、栽培時期によって使い分けるとよいでしょう。

#### ⑨ いつまで栽培すればいいのですか。

気にかかる、曲がり果や尻細果が出てきてよいものがとれなくなる、雌花がつかなくなる、などの症状が出てくれば、株が衰えてきた証拠。片づけのタイミングです。

### ワンランクアップの野菜作り

#### 肥料切れと水切れに要注意

うどんこ病は乾燥、べと病は多湿で発生しやすいと前述しましたが、ではどうすればいいのか——「過湿にならない程度に水分量を保つ」ということに尽きます。天候を予測して、灌水に努めてください。

キュウリは、水と肥料を定期的にやれば長くとれる作物です。水分と肥料のダブル不足で枯れ上がらせてしまう人が多いのが残念です。



## 栽培のプロセス

- ①種まき・育苗＝セルトレーに種をまいて、接ぎ木をする場合は穂木は本葉2枚、台木は本葉4枚のときに幼苗絡め合わせ接ぎをする。接ぎ木後、約15日でポリポットに鉢上げして、第一花が開花するくらいまで育てる。
- ②定植＝マルチを敷いて、株間50～60cmで定植。
- ③整枝＝主枝と一番花の下のわき芽2本を伸ばす3本仕立てが基本。支柱を立てて適宜誘引する。
- ④追肥＝更新剪定後とその20日後に、リン硝安カリ各2kg/aを施す。
- ⑤収穫＝果重70～120g程度で収穫(長卵形の場合)。

## ここがポイント!

◆土壤の乾燥に弱いので、夏場はまめな水やりと適切な施肥を忘れずに。

輪作期間＝3～4年 接ぎ木苗は連作可能

好適土壌pH＝6.0～6.8

元肥＝苦土石灰…10kg/a、完熟堆肥…200kg/a、肥効調節型肥料140日タイプ…10kg/a、CDU化成…10kg/a、油粕、魚かすなどの有機質肥料…適宜

追肥＝リン硝安カリ…4kg/a、(2kg×2回)



## 【果菜類】

[ナス科]

# ナス

## 作型表と難易度

凡例＝種まき●/定植▼/収穫◎/トンネル□/トンネル除去×

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	難易度
露地			●		▼		◎	◎	◎	◎			中
トンネル早熟		●		▼	×	◎	◎	◎	◎	◎			中



ニジュウヤホシテントウは葉を食害する害虫

**生** 葉が枯れたり、落ちてしまいます。育に問題がなければ、害虫による食害を疑ってください。ナスの害虫御三家といえ、ハモグリバエ、ヨトウムシ、ニジュウヤホシテントウ。とくに、葉にギザギザとした洗濯板のような傷があれば、ニジュウヤホシテントウが食べた跡です。暑さとともに発生して、爆発的に葉を食害します。発生を見たらただちに薬剤による防除が基本です。定植時に、植穴にひとつまみの殺虫剤(粒剤)を入れておくと、アブラムシ、ハモグリバエ、アザミウマなどの予防になります。効果は1か月程度持続します。後は発生後、適宜薬剤を散布してください。



葉が枯れたり、落ちてしまいます。



豆知識

インド原産の高温性の野菜。在来種が多く、形や大きさはさまざまです。九州地方では晩生の長ナス系が多く、東北、北陸地方には小ナスの系統が残っています。生産の主流は果長15cm程度の長卵形で、漬け物や煮物、焼き物にも向く万能タイプです。



**そ** 株の下から葉が伸びて、トマトのような実がなりました。これは接ぎ木をした台木のアカナスが伸びてきたんですね。

接ぎ木苗の場合、接ぎ木した位置には細い筋が入っているので見分けがつきます。そこから下は台木の茎で、穂木(ナス)よりも樹勢が強いのです。台木から出る強い芽は、大きくならないうちに早めに摘み取ることがたいせつ。実がなるまで放っておいてはいけません。養分がナス本体に回らず、台木に吸い取られてしまいますよ。よく見れば、葉の形や色がちよつと違うので区別がつくと思います。赤いトマトのような実は、洪くて食べられません。

苗を購入する場合、接ぎ木苗は自根苗に比べて割高ですが、連作障害を防ぐためにはお勧めです。



**ナ** 長期間収穫して秋ナスを作りたい。

スには更新剪定といって、7月下旬からお盆くらいに間に、枝を3/4くらいまで切り詰めて株を休ませ、新しく吹きだした芽を育てて晩秋まで秋ナスをとりつづける方法があります。しかし、なかなか上手に作れないことも多いようです。更新剪定に

は、ハウス栽培などで草丈を抑えるためという役割もあるのですが、露地栽培ならさほど高くないので無理にやらなくてもいいと思います。

総収量の面からお勧めするのは、小さな剪定です。各枝の果実または花を1〜2個残して全部手で摘み取り、小さなわき芽を全部取るやり方です。更新剪定に比べて規模が小さく、10日〜2週間後に実がつくようになります。

大胆に切るよりもちよこちよこつまむほうが失敗が少なく、間をあけずに収穫できるので、長くたくさんとりつづけることができます。



更新剪定より手軽な剪定法



4 実の色が薄いのですが、どうしてですか。

ナ スの命は、「茄子紺」ともいわれる黒光りする紫色です。色がきれいに出来ない理由の一つに、紫外線

が当たらないことが考えられます。紫色の色素はアントシアニンで、紫外線を浴びることで発色します。紫外線カットのフィルムを張ったハウスや、ガラスの温室で栽培すると色が出ません。また、葉が茂りすぎて陰になっていると、光が当たらずに色がほけることがあります。繁茂した葉を切り取ったり、主枝の古い葉を取って、実に光が当たるように剪定します。



5 実が硬くて、大きくなりません。

小 さいままでガチガチに硬いという状態かもしれません。

石ナスは、未受精によつて起こることがあります。低温期には花粉を運んでくれる虫がおらず、花粉の質も悪いので、ホルモン処理をしないと大きくなりません。春先の一歩果は育たないものと考えてホルモン処理をするか、二番果から立派にとればよいと考えてみてはどうでしょうか。ホルモン剤はトマトと同じものを使います。

また、石ナスは、水分不足や樹勢の強弱によつても発生します。樹勢が強いときは摘果を、弱いときは苦土石灰

を1a当たり2〜3kg施用して、たっぷり水やりをすると効果が現れることがあります。



6 実につるこのような褐色の傷ができました。

典 型的なチャノホコリダニの被害です。開花した花やへたの部分、実について被害を与えます。真夏の乾燥が続く時期にはかならず発生します。天候を見極めて、薬剤の散布で予防してください。



チャノホコリダニの被害。傷の部分は硬く、食用には不向き



7 実につやがありません。

つ やなし果」といわれるものです。ね。夏に晴天が続くと、水不足になり生育が鈍ることがあります。収穫に適した大きさになってもつやがないのは、生育のスピードが遅くなっている証拠です。

ナスは通常、開花から20日程度で収

穫するのですが、生育が遅れ、肥大するのにならぬ以上の日数がかかったナスは、「お肌の曲がり角」を迎えているのです。「つやなし果」はもう回復しないので摘み取ります。水やりに努めて、今後の実の充実に気を配ってください。



8 畑が広くないので連作したいのですが。

接 ぎ木苗を使うのが近道です。アカナスやトルバムビガーなどの台木にナスを接いだ苗なら、連作障害が出ないのでお勧めです。また、植えつけの1か月前に石灰窒素を施用して、土壤消毒をするのも効果的です。

ワンランクアップの野菜作り

乾燥期には水やりひと工夫を

夏場に乾燥が続くと、アブラムシやハダニがつきやすくなります。どちらも葉の汁を吸って株を弱らせます。へたの部分が白茶けたように色が抜けるのはハダニの仕業です。水やりのさいに、葉の裏を中心にシャワーのように水をかけて害虫を洗い流すとよいでしょう。





【根菜類】

【アブラナ科】

# ダイコン

ここがポイント!

◆栽培時期によって品種を選ぶ。青首系が主流だが、多様な地方品種も捨てがたい。

輪作期間=1~2年

好適土壌pH=5.5~6.8

元肥=低度化成...12kg/a(秋まき)\*

前作で施用していれば堆肥は不要

追肥=NK化成...2kg/a

栽培のプロセス (青首系)

- ①種まき=畝幅60cm、株間25~30cmで数粒の点まき。
- ②間引き=本葉4~5枚のときに間引きを行い、1本立ちにする。
- ③追肥・中耕・培土=間引き後、NK化成2kg/aを施す。排水と除草を兼ねて、通路を耕しながら土寄せする。
- ④収穫=品種ごとの栽培日数に合わせて収穫。青首系の場合は、根元の直径7~8cmが適期。

作型表と難易度

凡例=種まき●/収穫○/トンネル∩/トンネル除去×

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	難易度
トンネル春どり	●	●	○	×	○								中
夏どり			●	●	○	○							難
秋どり							●	●	○	○			中
冬どり	●	○							●	○			中

豆知識

日本人はダイコン好き。作付け面積、生産量、一人当たりの消費量とも、野菜の中では上位です。世界でも有数の生産国です。地中海から中央アジアにかけての広い地域が原産地と考えられており、日本で品種改良が進んだ野菜の一つです。



3月に種をまいたらとう立ちしてしまいました。

ま

3月に合った品種選びがだいじです。ダイコンは、種が水分を

吸収して動き始めて種皮が破れるくらいの時期から、一定期間低温に遭うと花芽分化をし、その後、高温・長日でとう立ちが促進されます。低温の要求量や日数は、品種によって大きく異なります。3~4月まきは、低温でも花芽分化しにくい晩抽性品種を使うことが重要です。種袋を見て、春まきが可能かどうかを確認しましょう。

品種選びのポイントとして、春まきはどう立ちが遅い品種を、夏まきは耐暑性と耐病性を兼ね備えた品種を選びます。軟腐病などの病気の発生が少なく、赤芯症、黒芯症などの生理障害に強く、辛みが強いものが適しています。青首系は品種改良がもつとも進んでいて、春、夏などの難しい時期でも作れる品種がたくさんできています。また、秋まきは、ダイコン本来の作



とう立ちしたダイコン。まき時に合った品種選びを

型なので、品質的にもいちばんよいものが作れます。三浦、桜島、守口など、在来種の多くは秋にしか作れません。



2 夏にダイコンを作ったら、辛くて苦いものに。

夏

ダイコンは難しいんですよ。ビタミンCの生成量が関係しているといわれていますが、辛みも苦みも強く出る傾向があります。本来の作型から外れるため、糖度が低く、かたくてみずみずしさも失われやすいのです。辛くなりにくい、障害が出にくい、などをうたった品種を選んで栽培してみましよう。

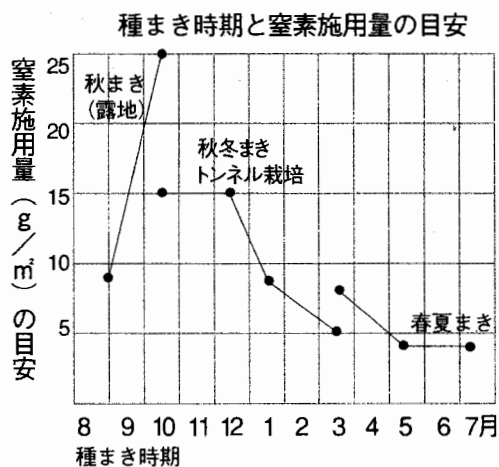


3 葉ばかり大きくなって根が太りません。

空

葉が多すぎると、葉が育つばかりで根の肥大が悪くなります。種まきの時期によって窒素量を変える必要があります(グラフ参照)。多肥

は根が曲がりやすくなるので、まき時に合った施肥量を守りましょう。



#### 4 ふたまたになってしまいました。

未 熟な有機物を施用したり、前作に緑肥作物（ソルゴーやマリーゴールドなど）を作って鋤き込んだ後にじゅうぶんに腐熟していないと、直根が障害を受けてふたまたになることがあります。堆肥は完全したものを使用すること。前作で施用していれば不要です。



また根になったダイコン。形は悪いが食べられる

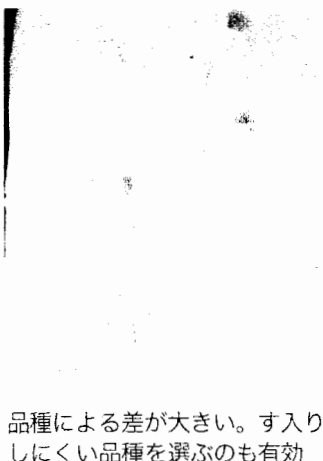
す。鋤き込んだ作物の葉や茎の形が見えていれば、未熟と考えてよいでしょう。1か月前には耕うんしてじゅうぶん腐らせておきます。

水分が多い場合もまた根になりやすいので、種まき後は水をまかなくてもよいくらいです。発芽力が強いので、水分が少なくても芽が出ますよ。

#### 5 切ったら、すが入っていました。

い ちばんの原因はとり遅れです。栽培日数を守って、適期に収穫することを心がけてください。

栽培上では、窒素が切れているときに出やすい傾向があります。葉が小さすぎて生育が悪いようなら、もう1回よけいに追肥をしてもよいでしょう。根を切る前に、外側の葉を折るとわかることもあります。葉を折ってみて中心部が空洞になっていると、根にもすが入っていると推定することができます。



品種による差が大きい。す入りしにくい品種を選ぶのも有効

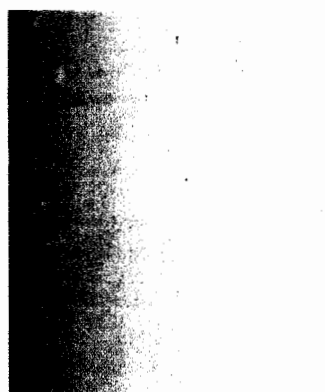
ます。収穫時期を過ぎて心配な場合は、やってみてください。ただし、内側の葉だとはつきりしない場合があるので、外葉で試しましょう。

#### 6 根に黒いゴマのような点ができました。

ネ グサレセンチュウの被害と考えられます。軽いときは白い米粒

状のぶつぶつとした膨らみができて、その中心に黒い斑点ができます。畑を変えるか、土壌消毒をします。

また、マリーゴールドやエンバクには、線虫の密度を減らす効果があります。マリーゴールドは、効果が2〜3年持続します。



粒状の膨らみが見える。症状が進むと中心に黒い斑点ができる

#### 7 一度にとれて食べきれません。保存方法は。

冬 季は、株元への土寄せや寒冷紗などのべたがけで凍害を防げば、しばらくは畑で保存できます。また、

水はけのよい畑や庭先に室を掘って埋めておくと長く貯蔵できます。葉を切ったダイコンを斜めに並べて、根全体に5〜10cmくらい土をかけておきます。東北以北では70〜80cmの深さに並べて土をかけ、上にわらやむしろ、さらに土をかぶせ、温度が下がらないようにします。

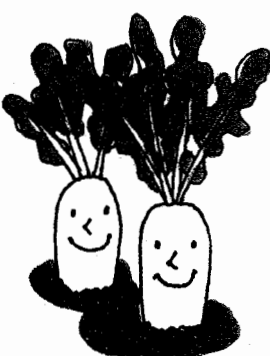


とれすぎたときは、漬け物や切り干し大根などに

#### ワンランクアップの野菜作り

無農薬で作りやすいダイコンのまき時

周年栽培ができるダイコンですが、9月10〜20日に種まきすれば無農薬に近い栽培ができます。病気、害虫の被害がもっとも少ない時期で、本来の作型にも合っているので生育も良好。特別な資材がなくとも、みずみずしくておいしいダイコンができますよ。







【葉菜類】  
[アカザ科]

# ホウレンソウ

## 栽培のプロセス

- ①種まき＝株間3～4cmで条まき。点まきもできる。
- ②間引き＝多粒まきは適期に間引き、適正な株間と株数を保つ。
- ③収穫＝草丈22～25cmで収穫。間引き収穫をして35cm程度に大きくしてもOK。

## ここがポイント!

◆夏の一時期を除いて長い期間栽培できる。多湿期は雨よけ栽培を。

輪作期間＝1～2年  
好適土壌pH＝6.3～7.0  
元肥＝苦土石灰…10kg/a、完熟堆肥…200kg/a、CDU化成…8kg/a  
追肥＝なし

## 作型表と難易度

凡例＝種まき▼／収穫◎

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	難易度
春まき			▼	◎									◎
秋まき								▼	◎				◎
冬まき										▼	◎	◎	◎

種まき月	収穫までの日数(日)	栽培に適した品種の特性	栽培上の注意点
1	70～80 (トンネル)	低温伸張性のよい品種	ハウス、トンネル内の土壌の乾燥
2	60～70		
3	50～60	晩抽性品種、耐病性・抵抗性品種	病気、とう立ち
4	40		とう立ち、降雨
5	30		
6	25	耐暑性品種、耐病性・抵抗性品種	病気、とう立ち、降雨
7	25～30		高温、土壌の乾燥
8	20～35		病気、降雨、台風
9	35～60	品種を選ばず作れる。東洋種も可	寒さ
10	60～90		
11	90～120 (トンネル)		
12	80～90 (トンネル)	低温伸張性のよい品種	ハウス、トンネル内の土壌の乾燥

豆知識 中央アジア原産。東に向かって広がったのが、葉に切れ込みが多く根元の赤い東洋種です。在来種で日本ホウレンソウともいいます。一方、ヨーロッパで改良が進んだのが、葉が丸い西洋種です。

① うまく芽が出ません。

ホ ウレンソウは、高温下で吸水しすぎると発芽不良を起こしやすくなります。とくに、秋の長雨の時期には、種まき後の降雨で発芽不良になることも。

土壌水分が適度であればそのまま種まきできますが、催芽処理をするのも

一つの方法です。催芽処理は次のような手順で行います。

- ①種を布袋などに入れ、半日程度流水につけて発芽抑制物質を除きます。
- ②半日後、脱水機に1～2分かけて水分を取り、冷蔵庫(5℃)に5日くらい入れます。

これで芽が出る準備はOK、畑にまけば発芽がそろいます。

② 5月に種まきしたらとう立ちしてしまいました。

ホ ウレンソウは、低温・長日条件で花芽分化し、高温・長日条件でとう立ちする性質があります。

5～7月に種をまくとう立ちしやすいので、この時期は長日下でもとう立ちしにくい品種(晩抽性品種)を選ぶことがポイントです。

作型によって、それぞれ適した品種があるので、気候条件に合った品種を選んでください(表参照)。



秋まき用の種を春にまくと、あつという間にとう立ちする



【葉菜類】

[アブラナ科]

# チコマツナ、チンゲンサイ、ミズナ、

## 栽培のプロセス

- ①種まき＝コマツナは株間2～4cmの条まき。ミズナは2(小株)～35(大株)cm、チンゲンサイは15～18cmの点まき。移植栽培もできる。
- ②間引き＝多粒まきは適期に間引き、適正な株間と株数を保つ。
- ③追肥＝ミズナの大株作りは、種まきから2か月めと4か月めに、リン硝安カリ各3kgを施用して中耕する。
- ④収穫＝コマツナとミズナ(小株)は草丈22～27cmのころに収穫。チンゲンサイは1株150g程度、ミズナの大株は1～1.5kgで収穫するのが標準。

## ここがポイント!

◆ほぼ周年栽培OKの作りやすい葉物。まき時期によって栽培日数が異なる。

輪作期間＝1～2年

好適土壌pH＝5.5～6.5

元肥＝苦土石灰…10kg/a、完熟堆肥…200kg/a、CDU化成…8kg/a

追肥ミズナの大株栽培のみ＝リン硝安カリ…6kg/a(3kg×2)

## 作型表と難易度

凡例＝種まき▼/収穫◎

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	難易度
露地春まき				▼	◎								◎
露地秋まき								▼	◎	◎	◎	◎	◎
ミズナ露地(大株作り)	▼	◎	◎					▼	◎	◎	◎	◎	◎

種まき月	コマツナ、ミズナの収穫までの日数	チンゲンサイの収穫までの日数
1月	90～120日(要トンネル)	60～70日(要ハウス)
2月	70～90日	60～65日(要トンネル)
3月	50～70日	50～55日
4月	30～50日	40～45日
5月	25～30日	35～40日
6月	20～25日	30～35日
7月	20～30日	
8月	30～50日	40～45日
9月	50～90日	60～70日(要トンネル)
10月	90～120日(要トンネル)	70～80日(要ハウス)
11月	120～130日(要トンネル)	75～85日(要ハウス)

2 ② ③ ④ いっぺんに作りすぎて食べきれません。

0g程度で収穫する場合があります。丈25cm前後、チンゲンサイが1株15日数の目安は、コマツナとミズナが草表を参考にしてください。収穫までの日数の目安は、コマツナとミズナが草丈25cm前後、チンゲンサイが1株15日

1 ① 作りやすい時期はいつですか。

一年じゅう作れますが、気温が高いと害虫や病気の発生が多くなるので、気温が下降する9月中旬以降が一年でもっとも作りやすい時期です。年内収穫をめざすなら、10月中旬が種まきのリミット。10月以降の種まきなら無農薬栽培も可能です。

コ マツナやチンゲンサイなどの葉物は生育が早く、あつという間に収穫期を迎えます。種まきから収穫までの日数を把握して、栽培計画をたてましょう。必要な分の種を、時期をずらしてまいて、長く楽しむ工夫をしてください。

豆知識

くせのない味で用途を選ばず重宝する葉物3種類です。コマツナは東京(江戸)、ミズナは京菜の別名もあるように京都の伝統野菜でしたが、現在は広く栽培されています。チンゲンサイは中国原産で、1970年代に日本への導入が進みました。

### 3 チンゲンサイの株元が張ってきません。

穫が早すぎたのかもしれない。チンゲンサイは、生育の後半になって株元がぐっと太ってきます。もう少しおけば張ってくるかもしれない。または、間引き不足による密植しすぎということも考えられます。15〜18cm程度の株間をあけて、太るスペースを確保してやりましょう。

キスジノミハムシ、ナモグリバエなどの虫害を受けやすく、良品を作るのが難しいのです。キスジノミハムシによる食害はぼつぼつとした小さな斑点として現れますが、幼苗のときに食害されると生育したときに大きな穴になって、めだちます。

また、間引き不足による密植しすぎということも考えられます。15〜18cm程度の株間をあけて、太るスペースを確保してやりましょう。

### 4 チンゲンサイの葉が折れてしまいます。

チンゲンサイは葉が折れやすいのが難点で、折れると商品価値が一気に下がってしまいます。葉を傷めないようにていねいにとること。葉に水分が多いと折れやすくなるので、ややおれたところに収穫してください。泥跳ねによる葉の汚れや、葉のつけ根に泥が詰まるのが気になる場合は、マルチ栽培がお勧めです。

また、チンゲンサイは株間が広く株数が少ないので、害虫の被害に遭うと全滅する可能性が高くなります。高温期に栽培するためには、耐暑性の高い品種を選んで防虫ネットで被覆して育てます。これらの害虫には1mm以上の目合いのネットでも十分なので、種まき直後から畝全体を覆い、ネットの裾をきちんと土に埋めて害虫の侵入を防ぎます。葉とネットが接触していると、その部分に卵を産みつけて、ネット内で孵化した幼虫が大発生することもあるのです。べたがけよりもトンネルがけがお勧めです。

### 5 害虫の被害がひどく、葉が穴だらけです。

コ マツナをはじめとするアブラナ科の葉物は、害虫が多いのです。気温の高い時期は、アオムシ、コナガ、



キスジノミハムシ。ネットは1mm以上の目合いで予防可能



間引いた若い葉を食べられるのも、家庭菜園ならではの楽しみ

### 6 収穫の目安を教えてください。

市 場出荷用の標準的な大きさはありますが、葉物はいつとつてもいいんですよ。収穫期はあつてないようなもの、間引きを兼ねていつでも収穫できます。とはいっても、大きくしすぎると葉が硬くなったり、障害が出やすくなるので、適当な大きさのうちにとり終えるようにしてください。

### 7 ミズナの大株作りはどうすればいいですか。

シ ヤキシヤキとした歯ざわりが魅力のミズナは、サラダやおひたしで食べる手軽さが好まれて、人気の高い葉物の一つです。コマツナとほぼ

同様の栽培法で作れます。関西地方ではやはり鍋や漬け物などに使うのが有名で、この場合は1〜15kg程度の大株に育てたものが使われます。「千筋」ともいわれるほどに葉が旺盛に分げつし、寒さにも強いので春まで畑で保存可能です。



大株のミズナは寒さに強く、春まで畑で保存が可能

### ワンランクアップの野菜作り

生育をそろえるキーワードは「均一」。短期間で作れるお手軽葉物は、均一な生長がポイントです。家庭菜園では、これが意外と難しいんです。土を細かく砕いて畝(ベッド)を平らにならし、まき溝の深さも覆土も均一にすれば、発芽とその後の生育が均一にそろいます。

